

国・県・市に教育の充実求め



国会内で福田きみ子と共に文部科学省と少人数学級などについて話し合う 2010. 10. 14.

少人数学級推進8カ年計画などについて説明しました。また、10月29日には、県交渉で大分県教委に30人学級の拡大や加配教員の増員などを求めました。

10月13・14日に日本共産党市議団は福田きみ子さんと共に上京し、政府各省庁と話し合いました。文部科学省からは少人数学級や教員増員について説明を受け、実現を求めました。文科省は、少人数学級推進8カ年計画などについて説明しました。また、10月29日には、県交渉で大分県教委に30人学級の拡大や加配教員の増員などを求めました。

文部科学省に教員増もとめる

日本共産党市議団の市民アンケートに教育費の負担軽減など教育の充実を求める声が多く寄せられました。日本共産党は、30人学級の拡充、学校施設整備、就学援助の充実など、教育の充実を一貫して求めてきました。市議会、毎年の政府各省庁との話し合い、県交渉などで、充実求めががんばっています。

低所得の家庭に学用品費・給食費・修学旅行費などを支給する就学援助。受けている子ども割合は増加し、小学校14%、中学校17%になっています。えんど市議は、準要保護（所得税非課税など）の家庭にも、生徒会費・PTA会

費・クラブ活動費を補助対象に加えるよう要求しました。日田市では今年度から実施しています。担当課長は、必要性を認め「新年度からの実施を関係各課と協議していく」と答弁しました。

就学援助の充実を

えんど久子市議は、昨年9月市議会・12月市議会で、30人学級や教室の扇風機の設置、就学援助の拡大を求め、質問しました。



県下の日本共産党議員らと県に30人学級などを求める別府市議団 2010. 10. 29.

別府市議会のホームページで本会議の映像を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい。

日本共産党 別府市議団

げんきニュース

発行責任者 平野文活

別府市石垣西8-2-31

TEL0977-22-6576

No.455

2011. 1. 24.

TEL・FAX 平野文活21-6749・野田紀子22-9253・えんど久子25-7630
<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>

就学援助制度 ご存知ですか？

身近な方に知らせ活用しましょう

別府市ウェブサイト→分野別ページ→教育・文化・スポーツ・人権→（教育総合）教育委員会
→学校教育課→各種手続き→別府市学齢児童・生徒就学援助[PDF：79KB]

別府市ウェブサイト／別府市学齢児童・生徒就学援助へジャンプ
（下記をクリック）

<http://www.city.beppu.oita.jp/education/gakkou/pdf/syuugaku.pdf>

